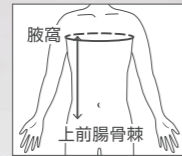


ハイブリッドシーネ スパイン



品番	種類	適用範囲 (上前腸骨棘～腋窩の高さ)	適用参考値 (胸囲)
198501	S	24 cm ~ 29 cm	70 cm ~ 100 cm
198502	M	29 cm ~ 34 cm	75 cm ~ 105 cm
198503	L	34 cm ~ 40 cm	80 cm ~ 110 cm



■上前腸骨棘～腋窩の高さに合わせて選んでください。胸囲は腋窩の高さで計測してください。計測値が2サイズのさかいになった場合は、大きい方のサイズを選んでください。
※本品はサイズごとに丈が異なります。処方前に前面パーツを体に当て、上端が胸部にかかっているか、腋窩への当たりがないかを確認してください。

※胸囲は参考値です。

- 【禁忌・禁止】
- 1.再使用禁止。
 - 2.使用する水の温度を、25℃より高くしないこと。
【化学反応による発熱から低温熱傷を引き起こすおそれがあるため。】
 - 3.創傷に直接当てないこと。

販売名:ハイブリッドシーネ スパイン
 一般的名称:ギプス包帯(JMDNコード:33056000)
 医療機器分類:一般医療機器
 医療機器届出番号:13B2X00187000048

保険情報

ハイブリッドシーネシリーズはギプス処置の際にギプス材として使用できる製品です。

ギプス料 区分番号:J122 四肢ギプス包帯 J123 体幹ギプス包帯

<第9部 処置-ギプス>

- (1)既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして分割使用した場合は各区分の所定点数の100分の20に相当する点数を算定する。
- (2)区分番号J123からJ128までに掲げるギプスをプラスチックギプスを用いて行った場合は当該各区分の所定点数の100分の20に相当する点数を所定点数に加算する。
- (3)6歳未満の乳幼児に対して区分番号J122からJ129-4までに掲げるギプスの処置を行った場合には、乳幼児加算として、当該各区分の所定点数の100分の55に相当する点数を所定点数に加算する。

<ギプス料>

J122 四肢ギプス包帯	
1.鼻ギプス	310点
2.手指及び手、足(片側)	490点
3.半肢(片側)	780点
4.内反足矯正ギプス包帯(片側)	1,140点
5.上肢、下肢(片側)	1,200点
6.体幹から四肢にわたるギプス包帯(片側)	1,840点
J123 体幹ギプス包帯	1,500点

令和4年厚生労働省告示および関連通知より一部抜粋

製造販売業者 日本シグマックス株式会社

本社:〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1
 お客様窓口 TEL.0800-222-6122(通話料無料)
 受付時間:9時~17時(平日) ※土日、祝日、年末年始を除く



※本製品に関するお問い合わせはお客様窓口までお願いいたします。

インターネットで日本シグマックスの情報をご覧いただけます。
 日本シグマックスのホームページ <https://www.sigmax-med.jp/>

- 予告なく製品の仕様が変更になることがあります。
- カタログの写真と実際の製品とは、色などに違いがある場合があります。その点をご了承ください。
- 各製品は、使用説明書・添付文書を必ずお読みになってからご使用ください。
- 各製品は、医師の指示に従って適切に使用してください。誤った使い方は怪我の原因ともなります。

P01019 2023.03



固定力

× 快適性

ギプス包帯

ギプスシーネ + 体幹部専用シーネホルダー

ハイブリッドシーネ スパイン



体幹前面のギプスシーネで前屈動作を制限。スピーディーな処置が可能な体幹部専用ギプス包帯。

固定力

1 スピーディーに固定できる体幹部専用ギプス包帯

ギプスシーネを専用のシーネホルダーにセットし、装着するだけでスピーディーなギプス処置が可能です。

ギプスシーネをセットしたシーネホルダーを装着、モールドイングという手順で処置ができるため、成形時の体勢変更が少なく患者様の負担軽減にも繋がります。



※ギプスシーネは、グラスファイバー製のニールスプリントFです。



ギプスシーネには、挿入向きを示す表記がありますので、患者様が洗濯などでギプスシーネを取り出した場合でも、入れ間違いを防ぐことができます。



2 前面に配置したギプスシーネによる前屈制限

胸部から上前腸骨棘までの体幹前面をギプスシーネで固定し、体幹の前屈動作を制限します。



3 患部の形状に合わせてホールド

シーネポケットには、ギプスシーネの強度が保持されるアーチ形状を作りやすいようにクッション材を内蔵しています。また、身体に触れる前面パーツ裏面には、ギプスシーネとの当たりがでないようにクッション性のある素材を使用しています。



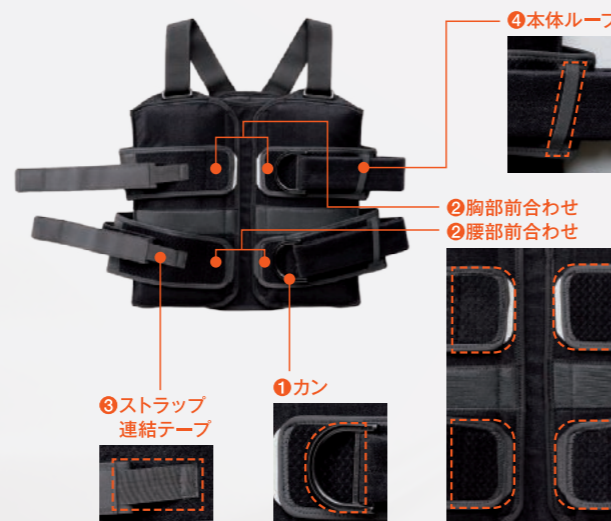
前面パーツ裏面には、クッション性のある素材を使用し、当たりを軽減。

快適性

1 操作性に配慮した仕様

成形後はシーネホルダーを頭と腕に通し、ストラップをとめるだけで装着できます。

- ① カン 胸部・腰部のストラップを通しやすくするために、大きいカンを使用しています。
- ② 胸部・腰部前合わせ 前合わせをとめる位置がわかりやすいように、面ファスナーの上下の色を変えています。
- ③ ストラップ連結テープ ストラップの背面への垂れ下りを防ぎます。
- ④ 本体ループ 背部に腕を回すことなくストラップをとめることができます。



2 快適な装着感

胸部・腰部の前合わせには、伸縮素材を配置してフィット性を高める設計にしています。

背面パーツには、メッシュ素材を使用し、装着時のムレを軽減。また、装着時のたるみを抑えるために薄手の樹脂ステーを内蔵しています。シーネやキャストで固定していないため、背部の違和感を軽減し装着感を考慮した設計です。



臥床時でも背部の違和感を軽減。